

Spine Week Japan 2025

プログラム一覧

合同シンポジウム

No.	開催学会	セッションテーマ	タイトル	日時	会場	講師
1	第 59 回日本側彎症学会 (JSS) 第 34 回日本脊椎インストゥルメンテーション学会 (JSIS) 第 15 回日本成人脊柱変形学会 (JSASD)	成人脊柱変形におけるメカニカル合併症	ASD 術後のメカニカル合併症対策 (前方再建)	15:15 ~ 16:35		中島 宏彰
			PJK を予防するための最適な UIV 選択			大場 哲郎
			GAP スコアと PJI の関連: LLIF + 後方固定を施行した成人脊柱変形症例の後ろ向き検討			檜山 明彦
			ロッド折損に対する対策・対応・対処			大和 雄
			パーキンソン病に伴う脊柱変形手術におけるメカニカル合併症の予防と対策			渡邊 慶
2	第 59 回日本側彎症学会 (JSS) 第 34 回日本脊椎インストゥルメンテーション学会 (JSIS) 第 15 回日本成人脊柱変形学会 (JSASD)	脊柱変形手術における新技術	成人脊柱変形の手術治療の有効性を担保するためのプレコンディショニングとしての骨粗鬆症治療薬の重要性	16:45 ~ 18:05	2	高畑 雅彦
			思春期特発性側彎症手術における新技術の動向: 機能温存と個別化への挑戦			渡辺 航太
			脊椎後方固定術後の PJK 予防の工夫—有限要素法を用いた肋骨フックの有用性の検証—			橘 安津子
			Circumferential MIS による成人脊柱変形手術戦略—Long fusion における最新の工夫から、新技術を用いた Short fusion strategy まで—			石原 昌幸
			成人脊柱変形に対する OLIF51 の応用: 利点と課題			小谷 善久
3	第 59 回日本側彎症学会 (JSS) 第 34 回日本脊椎インストゥルメンテーション学会 (JSIS) 第 15 回日本成人脊柱変形学会 (JSASD)	脊椎手術新規技術・インプラント 導入、承認、教育まで	セメント注入型椎弓根スクリュー (CAPS) の安全性と適応: 脊柱手術における新たな選択肢	30 日	9:15 ~ 10:35	高橋 真治
			ロボット支援脊椎手術 (RASS) の現状と未来			金村 徳相
			医工産学連携による骨形成能を有する人工骨の開発と社会実装			海渡 貴司
			頸椎人工椎間板置換術の立ち位置と今後の展望			平井 高志
			OLIF51 導入の取り組みとプロクター施設先行レジストリーデータからみる有効性と安全性の検討			折田 純久
4	第 59 回日本側彎症学会 (JSS) 第 34 回日本脊椎インストゥルメンテーション学会 (JSIS) 第 15 回日本成人脊柱変形学会 (JSASD)	首下がり症	仙腸関節低侵襲固定デバイス導入に向けた現状と今後の展望	31 日	9:15 ~ 10:35	井上 玄
			小児側彎症手術の新技術 Tether の導入も含めて			酒井 大輔
			首下がり症の保存治療			遠藤 健司
			首下がり症に対するハローベストの適応			坂野 友啓
			首下がり症候群の術式選択: 3D 歩行解析および社長テスト・cast テストによる病態把握			國府田 正雄
5	第 59 回日本側彎症学会 (JSS) 第 34 回日本脊椎インストゥルメンテーション学会 (JSIS) 第 15 回最小侵襲脊椎治療学会 (MIST)	首下がり症	首下がり症候群に対する手術戦略	10:45 ~ 12:05	3	宮本 裕史
			首下がり症に対する胸腰椎矯正手術			工藤 理史
			高齢者の首下がり症に対する外科的治療戦略			井野 正剛
			整形外科領域における男女共同参画の現状と課題			長嶺 里美
			女性脊椎外科医のキャリア構築に向けた課題と将来展望			山内 かづ代
6	第 59 回日本側彎症学会 (JSS) 第 34 回日本脊椎インストゥルメンテーション学会 (JSIS) 第 15 回最小侵襲脊椎治療学会 (MIST)	脊椎外科医のダイバーシティ 男女共同参画、多国籍、他	女性脊椎外科医のアドバンテージと術者育成	16:45 ~ 18:05	8	福田 美雪
			女性脊椎外科医 × MIST —術者にも優しい選択肢—			米山 励子
			脊椎脊髄病の研究 —発信と育成—			関口 美穂
			多国籍の学生教育を通じた医療人材育成とダイバーシティの実践			八木 満
			脊椎外科医が行政を経験する意義			横関 雄司
7	第 59 回日本側彎症学会 (JSS) 第 34 回日本脊椎インストゥルメンテーション学会 (JSIS) 第 15 回最小侵襲脊椎治療学会 (MIST)	ロボット手術と側彎症	女性脊椎外科医 × MIST —術者にも優しい選択肢—	31 日	9:10 ~ 10:30	米山 励子
			ロボティクスによる側彎症手術への挑戦と末路領域			吉田 篤弘
			MazorX を用いたロボット支援下の小児側彎および成人脊柱変形手術: 現状と今後の展望			都島 幹人
			ハイブリッド手術室での手術支援ロボット Cirq を用いた側彎症手術			大場 悠己
			腰椎変性疾患に対する脊椎手術支援ロボットの有用性			牧野 絃士

No.	開催学会	セッションテーマ	タイトル	日時	会場	講師
6	第 59 回日本側弯症学会 (JSS) 第 34 回日本脊椎インストゥルメンテーション学会 (JSIS)	ロボット手術と側弯症	ロボット支援下、最小侵襲頸椎固定術のコツとピットフォール	9:10 ~ 10:30		田中 貴大
			ロボット支援下脊椎手術のラーニングカーブと手術教育への影響			山下 一太
7	第 59 回日本側弯症学会 (JSS) 第 15 回日本成人脊柱変形学会 (JSASD)	小児期と成人期の脊柱変形	成人期を見据えた小児脊柱変形の手術適応－思春期特発性側弯症非手術例の長期経過からみた検討－	31 日 16:50 ~ 18:10	2	大橋 正幸
			成人期における思春期特発性側弯症の変性変化: その画像的特徴と予測因子			小谷 俊明
			脊柱変形における小児から成人への移行期医療			川上 紀明
			成人脊柱変形手術における Floating Fusion の適応と限界			森平 泰
			小児期と成人期の脊柱変形の相違点			飯田 尚裕
			成人型特発性側弯症 (小児期からの遺残症例) に対する矯正手術の施行時期に関して			金子 慎二郎
8	第 28 回日本低侵襲脊椎外科学会学術集会 (JASMISS) 第 15 回最小侵襲脊椎治療学会 (MIST)	Digital Spine	XR を活用した脊椎外科手術支援の現状と課題	8:00 ~ 9:20		成田 渉
			外視鏡下脊椎手術における XR 技術活用の課題と可能性			山根 健太郎
			触力覚フィードバック併用 VR を用いた脊椎手術トレーニング			木村 竜太
			拡張現実ナビゲーションを用いた顕微鏡脊椎手術			手束 文威
			次世代拡張現実 (AR) ナビゲーションシステム "ClarifEye"			船尾 陽生
9	第 28 回日本低侵襲脊椎外科学会学術集会 (JASMISS) 第 15 回最小侵襲脊椎治療学会 (MIST)	ESSt を極める	脊椎外科の新時代: 大規模言語モデルが拓く診断・研究・教育の革新	9:25 ~ 10:55	1 日	牧 聡
			ME-ELIF (内視鏡下経椎間孔外腰椎椎体間固定術: MED を用いた腰椎椎体間固定術) の現状と未来の展望			田上 敦士
			内視鏡下腰椎椎体間固定術 (PETLIF・MELIF) 導入に対する MED 手術手技からの工夫			南出 晃人
			L5/S1 に対する UBE/BESS を用いた間接除圧固定術			瀬川 知秀
			UBE を用いて Safety triangle からの安全な椎体間固定を求める			佐々木 寛二
			KLIF システムを用いた、Full endoscopic-LIF の適応・今後の課題			森本 雅俊
			PETLIF システムを用いた TF-LIF がもたらした新しい景色			小野 孝一郎
			全内視鏡下腰椎椎体間固定術: PETLIF® システムを用いた TF-LIF (Transforaminal approach Lumbar Interbody Fusion)			長濱 賢
10	第 28 回日本低侵襲脊椎外科学会学術集会 (JASMISS) 第 15 回最小侵襲脊椎治療学会 (MIST)	低侵襲脊椎手術を支える他職種との連携・チームビルディング	地方都市急性期病院での最小侵襲脊椎治療におけるチームビルディング・試練・困難から学んだもの・	15:10 ~ 16:40		宮本 敬
			過疎地域私立病院のチームビルディング			寺山 星
			大学病院における他職種連携とチーム・ビルディングー安全で質の高い低侵襲脊椎手術のためにー			菅野 晴夫
			MIST における血管外科の役割			須田 久雄
			運動療法からみた脊椎診療における MIST			藤谷 順三
			診療放射線技師の立場で MIST を支える			田北 諭
			手術室を運営するためのチームビルディング			石橋 雪絵
			多職種の力を集結！手術室看護師がつなぐチームビルディング			酒井 香余
11	第 28 回日本低侵襲脊椎外科学会学術集会 (JASMISS) 第 12 回日本脊椎前方側方進入手術学会 (JALAS)	頸椎前方に対する低侵襲手術	上位頸椎に対する内視鏡手術	10:40 ~ 12:00	4	尾原 裕康
			安全で低侵襲な頸椎前方到達法を目指して			水野 正喜
			頸椎前方除圧固定術の低侵襲化			坂井 顕一郎
			頸椎後縦靱帯骨化症に対する前方除圧固定術を低侵襲にするための挑戦			門田 領
			3 椎間 ACDF の臨床的妥当性と頸椎アライメント変化の実際ー多椎間病変に対する前方法の再評価ー			横須賀 公章
			頸椎人工椎間板置換術の低侵襲性と課題			船尾 陽生

合同ビデオシンポジウム

No.	開催学会	セッションテーマ	タイトル	日時	会場	講師
1	第 34 回日本脊椎インストルメンテーション学会 (J SIS) 第 28 回日本低侵襲脊椎外科学会学術集会 (JASMISS) 第 15 回最小侵襲脊椎治療学会 (MIST)	低侵襲手術	椎間板ヘルニア・腰部脊柱管狭窄症に対する TF-FESS	30 日	16:45 ~ 18:05	1 木島 和也 吉水 隆貴 石川 哲大 生熊 久敬 竹内 拓海
			UBE で学んだ黄色靱帯の微小解剖			
			CBT の利点と刺入方法の試行錯誤			
			Lateral interbody fusion (LIF) を用いる前後合併手術のための single position surgery の実際と我々の工夫			
			明日から使える！ DISH 関連脊椎骨折に対する SEPS/DEPS 法の手技とピットフォール			

海外招待講演

No.	開催学会	セッションテーマ	タイトル	日時	会場	講師	単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-1007
1	第 59 回日本側彎症学会 (JSS) 第 15 回日本成人脊柱変形学会 (JSASD)	臺灣における側彎症の診断と治療	Surgical Strategies in Pediatric Spinal Disorders: Insights from a Pediatric Orthopedic Practice	9:10 ~ 10:10	1	Ting-Ming Wang	N, SS	3, 7	021
			Optimizing Shoulder Balance in Idiopathic Scoliosis: Radiographic Indicators, Curve Correction, and Postoperative Outcomes			Po-Liang Lai			
2	第 59 回日本側彎症学会 (JSS) 第 34 回日本脊椎インストルメンテーション学会 (J SIS)		Posterior-only Hemivertebrectomy and Correction of Cervical Hemivertebra in Young Children	31 日 10:40 ~ 11:40	2	Zezhang Zhu	N, SS	3, 7	022
3	第 28 回日本低侵襲脊椎外科学会学術集会 (JASMISS) 第 15 回最小侵襲脊椎治療学会 (MIST)		Navigation assisted surgery for complex spine disease	15:00 ~ 16:00	6	Keung-Nyun Kim	N, SS	7	044
4	第 28 回日本低侵襲脊椎外科学会学術集会 (JASMISS) 第 15 回最小侵襲脊椎治療学会 (MIST)		Total En bloc Spondylectomy: Experiences From Thailand.	1 日 9:10 ~ 10:10	6	Permsak Paholpak	N, SS	5, 7	053

合同特別企画

No.	開催学会	セッションテーマ	日時	会場	講師
1	第 28 回日本低侵襲脊椎外科学会学術集会 (JASMISS) 第 15 回最小侵襲脊椎治療学会 (MIST)	キャダバートレーニング	30 日 8:30 ~ 17:30	CST	森本 雅俊 山田 勝久 佐々木 寛二 岩井 宏樹

第 59 回日本側彎症学会 (JSS)

山田井上メモリアルレクチャー

No.	タイトル	日時	会場	講師	単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-1007
	側弯症術後長期経過観察の臨床的意義と重要性：実際の臨床で何が変わったか？	30 日 14:05 ~ 15:05	1	川上 紀明	N, SS	7	010
	腰痛の基礎と臨床から学んだこと 側弯症との関連も含めて			大島 精司			

シンポジウム

No.	セッションテーマ	タイトル	日時	会場	講師
1	装具療法のエビデンス	思春期特発性側弯症における進行予測と装具介入の関連：Modified Lenke 分類に基づく時系列解析	30 日 10:40 ~ 12:10	2	大山 秀平
		装具治療の成功に関連する因子の検討：装具内矯正角度に着目して			佐藤 雅之
		思春期特発性側弯症における装具治療失敗の予測因子：年齢、カーブ型、Cobb 角の影響			笹尾 真司
		思春期特発性側弯症における装具療法と心理の関係			朝田 智之
		思春期特発性側弯症患者における装具治療後の QOL 変化について			土肥 透

No.	セッションテーマ	タイトル	日時	会場	講師
1	装具療法のエビデンス	早期発症側弯症に対する矯正ギプス+装具療法は成長温存手術を回避できるかー本治療法の適応とその限界	30日	10:40～12:10	2 菅原 亮
		麻痺性側弯症に対する装具療法			宮城 正行
2	自然経過を再考する	AISの彎曲進行に関する危険因子ークラシカルからニューノーマルまでー	30日	16:25～17:45	5 茶園 昌明
		骨成熟評価としての Sanders 分類の臨床的意義：進行予測と治療戦略への展望			堀 悠介
		AIS 自然経過と初潮の関係 - 早期リスク層別化のための予測スコア構築 -			小方 陽介
		思春期特発性側弯症における Risser4 と Cobb 角進行の関連因子			若林 玲奈
		AIS における PFMI による骨成熟度評価を用いた装具終了時期			重松 英樹
3	運動療法を検証する	側弯症に対する運動療法の立ち上げと課題ー見様見真似の Schroth 法から BSPTS へー	31日	15:20～16:50	1 川上 紀明
		こどもの側弯症に対する運動療法の試みと効果検証			山下 一太
		思春期特発性側弯症に対する運動療法は有効である：アウトカム評価は Cobb 角だけで良いのか？			白土 修
		思春期特発性側弯症に対する運動療法の有用性			山崎 健
		特発性側弯症に対する push-up 法の有効性に関する検証			黒木 浩史
		クリニックで側弯症の運動療法を始める難しさと始めたことで見えてきたこと			百村 励
		思春期特発性側弯症に対する側弯症特異的運動療法の治療効果：系統的レビュー			大場 悠己
4	いつどのタイミングで介入すべきか	胸腰椎カーブを有する思春期特発性側弯症遺残例はいっ手術すべきか？ー放射線学的所見からの考察ー	31日	10:10～11:40	4 水谷 雅哉
		思春期特発性側弯症遺残変形に対する予防的手術の介入時期			大橋 正幸
		当院での早期発症側弯症に対する追加手術削減を目的とした手術導入タイミング			鈴木 哲平
		合併症リスクから考える早期発症側弯症の介入タイミング			横川 文彬
		症候群性側弯症への介入時期			藤本 陽
		神経筋性側弯症へ治療介入時期			中村 直行

第 34 回日本脊椎インストゥルメンテーション学会（JSIS）

会長講演

No.	タイトル	日時	会場	講師
1	脊椎インストゥルメンテーションの私の知見	30日 13:25～13:55	1	高相 晶士

Kumu-Cloward Lecture

No.	タイトル	日時	会場	講師	単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-1007
1	私が経験してきた脊椎外科・先輩からの教え・後輩に伝えたいこと	31日 14:10～15:10	1	山崎 正志	N, SS	7	043

シンポジウム

No.	セッションテーマ	タイトル	日時	会場	講師
1	靱帯骨化症研究最前線	脊柱靱帯骨化症診療ガイドライン 2019 オーバービュー	30日	9:15～10:35	1 國府田 正雄
		後縦靱帯骨化症（OPLL）の疫学・臨床症状			松倉 遊
		OPLL を取り巻く代謝性環境因子の再考：生活習慣病との交差点			遠藤 努
		頸椎後縦靱帯骨化症に対する手術治療戦略			名越 慈人
		AI による後縦靱帯骨化症手術予後予測の進化：臨床情報モデルからマルチモーダル深層学習モデルへ			牧 聡

ビデオシンポジウム

No.	セッションテーマ	タイトル	日時	会場	講師
1	コンベンショナルインストゥルメンテーション手術	頸椎後方除圧術で知っておきたい筋の解剖ー筋温存選択的椎弓切除術の実態ー	30日	10:45～12:05	1 北村 和也
		頸椎前方固定術 うまくやるには？			門田 領
		OLIF/XLIF			野尻 英俊
		PLIF の長所 - 高い骨癒合率を獲得するためには -			青野 博之
		脊髄腫瘍摘出術			古矢 文雄
2	脊柱変形手術	成人脊柱変形に対する多椎間 LLIF とハイブリッド後方器械固定術を用いた前後合併手術		15:15～16:35	村上 秀樹

No.	セッションテーマ	タイトル	日時	会場	講師
2	脊柱変形手術	成人脊柱変形に対する PSO - くに出血量や合併症を減らすか -	30 日	15:15 ~ 16:35	1 中尾 祐介 鈴木 哲平 宮城 正行 和田 簡一郎
		グロースガイゲンス法の功罪			
		神経筋性脊柱側弯症に対する手術治療の実際			
		ロッドイントロデューサーを用いた思春期特発性側弯症に対する矯正術が胸郭形態と循環動態へ及ぼす影響			

パネルディスカッション

No.	セッションテーマ	タイトル	日時	会場	講師	
1	椎間ケージ最前線	生体活性チタン脊椎スーパースーの開発と臨床応用	10:45 ~ 12:05	30 日	4	藤林 俊介
		アルカリ加熱処理純チタン多孔体ケージを用いた腰椎椎体間固定の CT 画像評価				家村 駿輝
		骨基質配向性誘導効果をもつ新規椎体間スーパースーの特徴・チタンコート PEEK ケージを用いた腰椎後方椎体間固定術の骨癒合比較により分かったこと				長谷川 智彦
		後方進入椎体間固定術で用いるマルチスケールテクスチャーチタン合金ケージは固定上位椎体骨梁構造を増強させる - PEEK ケージとの比較 -				茶園 昌明
2	胸椎後縦靱帯骨化症	抗菌脊椎ケージの最前線ー銀含有 HA コーティング脊椎ケージを中心にー	16:25 ~ 17:45	30 日	4	塚本 正紹
		胸椎後縦靱帯骨化症に対する後方除圧固定術 最近の術式の工夫とその限界				高橋 宏
		胸椎 OPLL に対する手術治療戦略				伊藤 定之
		胸椎 OPLL に対する後側方進入前方除圧術				加藤 仁志
		胸椎 OPLL に対する弯曲型ドリルと T-saw を用いた後方進入前方除圧ー安全・確実な前方除圧による治療成績の向上ー				菅野 晴夫
		胸椎 OPLL に対する前方進入前方除圧・浮上・固定術				宮本 敬

第 28 回日本低侵襲脊椎外科学会学術集会 (JASMISS)

基調講演

No.	タイトル	日時	会場	講師	単位 種別	N 必須 分野	認定番号
1	低侵襲脊椎手術の歴史と未来	1 日 13:20 ~ 14:20	1	西良 浩一	N, SS	7	063

パネルディスカッション

No.	セッションテーマ	タイトル	日時	会場	講師
1	転移性脊椎腫瘍に対するレジリエンス（低侵襲脊椎手術）	転移性脊椎腫瘍治療における高齢患者の栄養状態の重要性と治療のポイント	31 日	16:40 ~ 18:00	7 大下 優介 杉田 守礼 鈴木 亨暢 上井 浩 加藤 仁志
		転移性脊椎腫瘍を低侵襲手術で治療するための集学的治療			
		転移性脊椎腫瘍患者の術前評価と治療選択			
		転移性脊椎腫瘍に対する最小侵襲脊椎安定術のレジリエンス			
		転移性脊椎腫瘍手術における合併症の回避と対応			
2	内視鏡下腰椎後方除圧術のレジリエンス (MED/FESS/UBE)	MED: 信頼性が高くオールマイティ 今も進歩もしている	1 日	9:10 ~ 10:40	5 柴山 元英 石部 達也 吉兼 浩一 木島 和也 梅林 猛 柳澤 和芳 水尾 祐治 藤本 秀太郎 木島 和也 大嶋 崇史 松山 大輔 山本 悠太 井上 雄
		MED の術後成績・適応・指導について田舎で 20 年間考えてきたこと			
		全内視鏡脊椎手術の腰椎疾患における適応症および安全性、確実性、汎用性と応用性についての検討			
		局所麻酔下 TF-FESS のレジリエンス			
		UBE 後方除圧におけるラーニングカーブを低減させるための Tips and Pearls			
3	超高齢社会における低侵襲脊椎手術	UBE 導入時の pitfall & tips			
		90 歳以上の超高齢者に対する局所麻酔全内視鏡手術の実際			
		腰椎椎間板ヘルニアに対する局所麻酔下全内視鏡手術 (TF-FED) の経済的有用性の検討			
		化膿性脊椎炎に対する全内視鏡下椎間板掻爬洗浄術後の臨床経過			
		ナビゲーションおよびロボット技術の Transforaminal Full-endoscopic Spine Surgery への応用			
		脊髄刺激療法術後の多面的治療効果の評価: JOABPEQ を用いた術後短期成績の解析			
		腰部脊柱管狭窄症に対する経仙骨の脊柱管形成術 (TSCP) 後の硬膜外造影 CT 検査で認める ring sign と硬膜腔側造影所見は良好な経過を辿る			
		経仙骨の脊柱管形成術 (TSCP) はどの程度の治療効果がいつまで続くのかー縦断の評価および従来法手術との比較に関する検討ー			

第 15 回最小侵襲脊椎治療学会（MIST）

基調講演

No.	タイトル	日時	会場	講師	単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-1007
1	MIST（最小侵襲脊椎治療）学会の歴史と展望	1日 11:00～12:00	1	石井 賢	N, SS	7, 13	054

シンポジウム

No.	セッションテーマ	タイトル	日時	会場	講師
1	脊椎外科のエコー： 頸部背部痛、腰痛、 エコー	はじめはみんな初心者だった ―ゼロから始める運動器エコーマスターへの100ステップ ：エコーは脊椎外科医の診療を飛躍的に進化させる 仙腸関節障害に対するエコーの活用 アスリートの腰痛診療におけるエコーの活用 筋肉痛モデルにおける徒手介入効果の超音波による検証	1日 15:40～17:00	6	面谷 透 片山 裕貴 黒澤 大輔 加藤 欽志 成田 崇矢

特別企画

No.	セッションテーマ	タイトル	日時	会場	講師
1	MIST 15 年の軌跡とその先へ～選ばれし次代のリーダーたちのリアル	全内視鏡下脊椎手術を安全かつ効果的に行うための取り組み 椎間関節を温存しつつ十分な除圧を行うために - 当科の顕微鏡下腰椎後方除圧術 - ロボット支援下 PPS 刺入がもたらす脊椎外科の変革と働き方改革への展望 ― Lateral Single Position Surgery の進化と軌跡 ― MIST が導いた革新の道 ～ SEPS/DEPS 法と未来を拓くインプラント開発～ 当院の MIST 手術と手術室スタッフの意識調査 エリートではない、でも歩みを止めない――さまよいながらも見えた脊椎外科医としての 15 年 MIST 15 年の軌跡とその先へ - 技術革新と継承から見えた本質、そして忘れてはいけないこと -	31日 16:10～17:40	6	釜場 大介 大田 亮 富田 浩之 竹内 拓海 半田 恭一 酒井 翼 石原 昌幸
2	MIST 交換留学	九州支部から北海道支部へ：札幌医科大学留学体験記 中部支部から関東支部へ：日本医科大学留学体験記 北海道支部から九州支部へ：佐賀大学留学体験記 東北支部から四国支部へ：徳島大学留学体験記 四国支部から中部支部へ：中部国際医療センター留学体験記 関東支部から関西支部へ：兵庫医科大学留学体験記 関西支部から東北支部へ：岩手医科大学留学体験記	1日 9:10～10:40	7	平田 寛人 藏満 紀成 藤本 秀太郎 千葉 佑介 添田 沙織 福原 大祐 山浦 鉄人

第 15 回日本成人脊柱変形学会（JSASD）

レジェンドセミナー

No.	タイトル	日時	会場	講師	単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-1007
1	脊柱変形に対する私の「思い」	31日 10:40～11:40	1	山崎 健	N, SS	7	023

会長推薦講演

No.	タイトル	日時	会場	講師	単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-1007
1	臨床データから紐解く慢性腰痛の心理社会的治療	31日 16:30～17:30	3	清水 啓介	N, SS	1	048

特別企画

No.	セッションテーマ	タイトル	日時	会場	講師
1	放射線白内障・皮膚障害調査	脊椎外科医の職業被曝 ～現状の可視化と“守るべき未来”のための対策～	30日 11:35～12:05	5	山下 一太

第 12 回日本脊椎前方側方進入手術学会（JALAS）

次期会長講演

No.	タイトル	日時	会場	講師
1	脊椎前方手術と私	1日 16:30 ～ 17:00	2	野尻 英俊

ビデオシンポジウム

No.	セッションテーマ	タイトル	日時	会場	講師
1	伝統との融合 体位とアプローチ 術野外の工夫を含めて	頸椎前方手術は怖いですか？ -安全・安心な手術をめざして-	1日	8:00 ～ 9:30	三原 久範
		どれを選ぶか！ 上位胸椎に対する各種胸椎前方進入手術の実際			宮本 敬
		胸椎高位に於ける前方/側方アプローチを用いた手術の高位別ポイント			金子 慎二郎
		横隔膜を攻略！ 胸腰椎前方アプローチで迷わないための戦略			小谷 俊明
		今こそ知りたい！ 腰椎側方アプローチの進化と原点			飯田 尚裕
2	匠の技術との融合 高難度手術の極意	挑む価値あり！ L5/S 前方固定術の手技と戦略		9:35 ～ 10:25	金村 徳相
		頸椎前方手術 -明日から使える Basic な手技から advanced technique まで-			吉井 俊貴
		胸椎後縦靱帯骨化症に対する前方進入骨化前方浮上術			進藤 重雄

スポンサードンシンポジウム

No.	セッションテーマ	タイトル	日時	会場	講師
1	Spinal fusion	Bone Health Optimization の実践 - 術前評価と治療介入で何ができるか	1日	10:30 ～ 12:00	大場 哲郎
		頸椎前方固定術における骨癒合不全を防ぐポイント			古矢 丈雄
		腰椎前方・側方固定術の現在地 - 骨癒合を成功させるための戦略と工夫 -			渡邊 慶
		胸腰椎 OVF に対する治療戦略 - 骨癒合と良好なアライメントを得るための治療選択肢 -			大和 雄
		骨移植材料をどう選ぶ？ 移植材料の使い分けと工夫			宮崎 正志
		LLIF におけるケージ選択が骨癒合に与える影響			井上 玄
		骨癒合判定に自信はありますか？ - 評価法の種類と判定の落とし穴 -			高畑 雅彦
2	診療科を越えた融合	The 20-year evolution of Transposas, Lateral Interbody fusion techniques: from lateral decubitus (XLIF) to Prone Transposas (PTP).	1日	13:20 ～ 14:50	William Taylor
		脳神経外科の視点で読み解く椎骨動脈の評価と損傷マネジメント			中村 元
		後腹膜アプローチにおける尿管の取り扱い方と損傷時対応の具体的ポイント			河嶋 厚成
3	脊椎脊髄外科の融合	頸椎前方アプローチのバリエーション	1日	15:25 ～ 16:25	高見 俊宏
		頸椎前方椎体切除固定術 (ACCF) による脊椎変性疾患・脊髄腫瘍手術：術野展開と合併症への備え			高安 正和
		頸椎タンベル型腫瘍の手術戦略：前方・後方アプローチの選択			西村 由介
		ロボットによる頭蓋頸椎移行部前方アプローチの可能性と課題			武藤 淳

第 6 回 BioSpine Japan 研究会

招待講演

No.	タイトル	日時	会場	講師	単位種別	N必須分野	認定番号
1	面白くない研究をさせられていたら、それはチャンスです -なぜ整形外科医が基礎研究をするのか？-	1日 16:00 ～ 17:00	3	斎藤 充	N	1	25-1007 064

シンポジウム

No.	セッションテーマ	タイトル	日時	会場	講師
1	International Symposium for Spine Technologies from Republic of Korea	Pulsed Electromagnetic Field Spinal Braces as a Biological Therapy for Fusion and Intervertebral Disc Preservation.	1日	14:50 ～ 15:50	Jin Hwan Kim
		Single-cell analysis reveals fibroblast heterogeneity and myofibroblast conversion in ligamentum flavum hypertrophy			Joo Han Kim
		NanoScript-Mediated PTEN Inhibition to Promote Spinal Cord Injury Recovery			Inbo Han

スポンサーセミナー

No.	セッションテーマ	タイトル	日時	会場	講師	単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-1007
1	さまざまな ELIF について	顕微鏡を使用した Extraforaminal Lumbar Interbody Fusion (ELIF) ナビゲーションを用いた内視鏡下腰椎椎体間固定術の工夫と進歩：当院で行っている PPS に設置する新しいファレンスフレームと MELIF の相乗効果 外視鏡を用いた経椎間孔外腰椎椎体間固定術 (ExELIF) の試み	31 日 15:25 ～ 16:55	5	北中 重行 真鍋 和 山根 健太郎	－ － －	－ － －	
2	—	脊椎疾患との鑑別が必要な神経疾患の病態と治療戦略 これ脊椎変性疾患による症状ですか？ 脊椎外科医が鑑別にこまる症例	17:00 ～ 18:00		小池 春樹 大和 雄	N, SS	7, 8	049
3	成人脊柱変形手術における術前計画と理想的な矯正の獲得	成人脊柱変形における術前計画の構築：解離操作と spino-pelvic parameters の意義 脊柱変形手術における理想的な矯正獲得と課題克服に向けて：ノッチフリーロード応用の可能性	9:10 ～ 10:10		河村 一郎 山田 勝久	N, SS	7, 11	052
4	骨脆弱性脊椎の骨セメントを用いた再建術における低侵襲手術戦略	予後不良因子を複数持つ骨粗鬆症性椎体骨折に対する Vertebral Body Stenting (VBS) は後方 instrument 併用を省略できる可能性がある 骨粗鬆症性椎体骨折におけるセメント注入型スクリュー (CAPS) を用いた低侵襲手術の治療成績 骨粗鬆症性椎体骨折に対する short segmental fusion の進化と最前線：LLIF、VP、CAPS を用いた低侵襲治療戦略	1 日 14:30 ～ 16:00	4	酒井 翼 高橋 真治 檜山 明彦	－ － －	－ － －	

ランチョンセミナー

No.	セッションテーマ	タイトル	日時	会場	講師	単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-1007 25-1183
1	温故知新で導く 頸椎後方固定の未来	脊椎手術支援ロボットを用いた低侵襲頸椎固定の最前線 旧式なインストゥルメンテーション併用頸椎後方骨癒合術：私の脊椎人生における工夫の歴史	30 日 12:15 ～ 13:15	1	石原 昌幸 清水 敬親	N, SS	7	001
2	—	骨粗鬆症性椎体骨折に対する薬物療法と手術療法の基本的な考え方		2	寺井 秀富	N, SS	4, 7	002
3	—	ロボティクスがもたらす脊柱変形手術の安全性－綿形状人工骨の話題も含めて－		3	赤澤 努	N, SS	7	003
4	—	骨粗鬆症性椎体骨折における後弯矯正に関する手術戦略 脊椎固定術後の疼痛をどう管理するか - エビデンスに基づく戦略 -		4	高橋 真治 二階堂 琢也	N, SS	7	004
5	成人脊柱変形手術における戦略的アプローチ	成人脊柱変形手術の Tips and Tricks		5	中島 宏彰	N, SS	7, 8	001
6	—	脊椎疾患患者における骨粗鬆症・疼痛管理の新戦略 - 骨粗鬆症の予防と治療ガイドライン 2025 年版の改訂ポイントを中心に -		6	稲毛 一秀	N, SS	4, 7	006
7	脊椎外科医が行う 脊髄刺激療法 (SCS)	持続性脊椎疼痛症候群 (Persistent Spinal Pain Syndrome Type 2) の多重葛藤に脊髄刺激療法で答える：高齢者脊柱変形の新戦略 難治性脊髄症例に対する脊髄刺激療法の導入経験と私見		7	片柳 順也 許斐 恒彦	N, SS	1, 7	007
8	—	新しい変形矯正固定術を含む脊柱側弯症手術 - 前方・後方 - ハイブリッド脊椎手術室 37749 本挿入とロボット椎骨スクリュー挿入 5043 本挿入 -		8	江原 宗平	N, SS	3, 7	008
9	—	次世代 LIF と Lateral Single Position による低侵襲脊椎固定術 成人脊柱変形に対する saphenous SSEP を併用した側方椎体間固定術 (LTP) の初期経験		9	都島 幹人 篠原 光	N, SS	7	009

No.	セッションテーマ	タイトル	日時	会場	講師	単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-1007 25-1183	
10	脊柱変形手術	脊柱変形手術のために必要なインストゥルメンテーションテクニックの基本と応用	11:50 ~ 12:50	31 日	1	高相 晶士	N, SS	3, 7	024
11	—	疼痛に関するガイドラインから見た整形外科疾患への対処法			2	川口 善治	N, SS	1, 8	025
12	—	二次性骨折予防における骨形成促進剤導入・維持のコツと OLS/FLS（骨粗鬆症 / 骨折リハビリテーション）の有用性－骨形成促進剤を使いこなして脊椎手術成績を上げよう－			3	安岡 宏樹	N, SS	4, 7	026
13	—	Expanding Indications and Demonstrating Versatility of Unilateral Biportal Endoscopic Spine Surgery			4	Dong-Hwa Heo	N, SS	7, 8	027
14	—	MIST 脊椎外科医の骨粗鬆症と組織のマネジメント ー新米部長の働き方改革奮闘記ー			5	星野 雅俊	N, SS	4, 7	028
15	—	成長と病態が交錯する小児脊柱変形手術に挑むー小さな背中にもやさしく、安心を家族へー			6	谷田 司明	N, SS	3, 7	029
16	脊椎内視鏡手術における止血の極意	FESS および UBE/BESS の導入から実践まで：身の丈に応じた脊椎内視鏡手術の選択 UBE における視野確保と止血 トラブルシューティング			7	小島 敦 佐々木 寛二	N, SS	7	030
17	Endoscopic Lumbar Fusion Surgery の意義	KLIF の壁 ーME-LIF と PET-LIF を比較して見えてきたこと PETLIF の現状：安全性向上・手技普及のための取り組み			8	江幡 重人 山田 勝久	N, SS	7	031
18	困難症例におけるエキスパートのストラテジーとテクニック ーオープン手術の視点からー	困難症例におけるエキスパートのストラテジーとテクニック ー MIS の視点からー			9	海渡 貴司 原田 智久	N, SS	7	032
19	—	前弯獲得と安定性を両立するブーメラン型 3D プリント椎体間ケージの有用性と設置の工夫			10	武中 章太	N, SS	7	033
20	—	Stop at One を目指す椎体骨折治療：骨形成促進薬早期導入と FLS 展開の重要性			1	上野 正喜	N, SS	4, 7	034
21	頚椎後弯症・首さかゆ症	胸腰椎のアライメント命の我々が「くび」について考えてみました			2	長谷川 智彦	N, SS	7	035
22	—	私ならこうする！成人脊柱変形に対する矯正固定術の実践と工夫			3	渡辺 航太	N, SS	4, 7	036
23	—	脊椎ナビゲーションとロボットアームのお話			4	生熊 久敬	N, SS	7	037
24	—	UBE の現在地 ー 日本の現状と世界的潮流、そして未来への展望 ー			5	吉水 隆貴	N, SS	7, 8	038
25	—	12mm tubular retractor を使用した内視鏡下頚椎後方除圧 MED による新腰椎固定術 mELIF：内視鏡下で良く見える、安全、固定力は弱いメリットにもなる			6	南部 浩史 柴山 元英	N, SS	7	039
26	頚椎椎弓形成術	頚椎椎弓形成術の低侵襲化と成績向上 ーやってみよう！ ラミブラの MIS ー			7	菅野 晴夫	N, SS	7	040
27	—	脊椎周術期の栄養状態 ー術後成績に影響する低栄養ー 化膿性脊椎炎や手術部位感染に対する抗菌薬の適正使用			8	飯沼 雅央 山田 浩司	N, SS	6, 7	041
28	Full Endoscopic Spine Surgery（FESS）の適応拡大	頸椎症性神経根症の高位診断の進歩がもたらす優位性 経椎間孔アプローチの内視鏡下手術の利点と限界			9	石原 慎一 森本 雅俊	N, SS	7	042
29	—	FESS（Full-Endoscopic Spine Surgery）がある世界 -Minimally Invasive Spine Surgery Paradigm through Full-Endoscopic Approach- FESS（Full-Endoscopic Spine Surgery）が広げる世界 -Expanding the Horizons of Minimally Invasive Spine Surgery-			10	原田 智久 平塚 重人	N, SS	7	002
30	—	MIS の教育デバイスとその未来	1 日	12:10 ~ 13:10	1	佐々木 寛二	N, SS	7	055

No.	セッションテーマ	タイトル	日時	会場	講師	単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-1007 25-1183
31	LIF における解剖マスタリー	胸腰仙椎への前方側方アプローチ：手術解剖と合併症回避戦略 心臓血管外科医が伝授する：術中の大血管損傷に対する止血・縫合テクニック	1日 12:10～ 13:10	2	竹本 充	N, SS	7	056
					島村 和男			
32	ELIF における Enabling Technology の 活用	Unilateral Biportal Endoscopy を用いた間接・直接除圧による Extraforaminal Lumbar Interbody Fusion - 脊椎手術支援ロボットをどのように使用するか? - 後側方アクセスシステムを用いた Extraforaminal Lumbar Interbody Fusion -mini-open によるメリットの再考 -		4	瀬川 知秀	N, SS	7	057
					澤上 公彦			
33	—	高齢者患者における低侵襲脊椎治療管理：骨粗鬆症性椎体骨折に対する治療の最適化 UBE 手術の経椎間孔的アプローチへの応用 - ヘルニア摘出から固定まで -		5	南出 晃人	N, SS	4, 7	058
					岩井 宏樹			
34	—	スポーツ診療から見据える日本低侵襲脊椎外科手術の底力 腰痛疾患における薬物治療—術後痛に対する対策		6	山崎 良二	N, SS	7	059
					矢吹 省司			
35	—	骨脆弱を伴う脊椎手術における手術の pitfall と周術期の Bone Health Optimization		7	酒井 大輔	N, SS	4, 7	060
36	—	AFESS (Assisted Full-endoscopic Spine Surgery) 標準化戦略 トランス Kambin FESS 手術：局所麻酔とドレーンフリー		8	小野 孝一郎	N, SS	7	003
					西良 浩一			
37	脊椎変形手術における止血の極意	脊柱変形における前方支柱重建の重要性 頸椎・胸椎・腰椎それぞれの低侵襲化の工夫 成人脊柱変形手術における冠状面アライメントを再考する		9	平井 高志	N, SS	4, 7	062
					井上 玄			

アフタヌーンセミナー

No.	セッションテーマ	タイトル	日時	会場	講師	単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-1007
1	—	重度成人脊柱変形に挑む	14:05～ 15:05	2	中尾 祐介	N, SS	7	011
2	脊柱変形 難症例に対する アプローチ	脊柱変形難症例という“四次元方程式”：錯綜する脊柱と時間をどう“解く”か		3	谷田 司明	N, SS	3, 7	012
3	—	術中 CT ナビ×広範囲脊椎固定術：低被ばく、時短、地雷回避のリアル戦略		7	大場 悠己	N, SS	7	013
4	安全で持続可能な手術環境の実現・被曝低減および 身体的負担軽減のための取り組み・	“Silent Hazard” 脊椎手術に潜む被曝リスク～術者と患者の安全を再考する～ 術者の被ばく対策と身体的負担軽減から考える、安全な手術環境の構築・側弯手術における術者にかかる頸椎負荷に対する対応策・	30日 15:15～ 16:15	4	山下 一太	N, SS	7	014
					川上 紀明			
5	—	PTH1 受容体作動薬と運動療法による骨粗鬆症性脊柱後弯症の治療戦略		6	宮腰 尚久	N	4, 7	015
6	—	脊椎外科医が知るべき骨粗鬆症の治療戦略		7	猪瀬 弘之	N, SS	4, 7	016
7	—	もう悩まない小児側弯症の固定範囲選択：S-line と矢状面から読み解く術前戦略		9	大場 悠己	N, SS	7	017
8	高度化する医療環境における 低被ばくと術中ストレス軽減のための脊椎固定術の工夫	ナビゲーションを併用した Unilateral Biportal Endoscopy における低被ばく・ストレス軽減の工夫 成人脊柱変形に対する新たな Solution：Dual SAI 固定術 ～ 固定性・矯正力と簡便性は両立するの？		10	水野 哲太郎	N, SS	7	018
					國府田 正雄			
9	—	骨粗鬆症性椎体骨折の治療・脊椎外科医の視点から・	31日 15:20～ 16:20	3	和田 圭司	N, SS	4, 7	045
10	側弯症治療のクロニクル ～歴史と胸椎後弯形成への 挑戦～	Alternate rod (Co-Ni-Cr-Mo) を用いた後弯矯正と Lenke 1BC カーブの矯正戦略 小児脊柱変形手術における私の工夫		4	関 庄二 柳田 晴久	N, SS	3, 7	046
11	—	内視鏡特化拡張型ケージシステムを用いた片側二孔式内視鏡補助下経椎間孔的腰椎椎体間固定術		8	隈元 真志	N, SS	内視鏡	047

モーニングセミナー

No.	セッションテーマ	タイトル	日時	会場	講師	単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-1007
1	—	脊柱変形矯正術における集学的治療（栄養・運動・骨粗鬆症など） 全国レジストリを用いた成人脊柱変形手術の合併症調査とmechanical complicationに対する対策	31日 8:00～9:00	3	大江 慎	N, SS	7	019
					竹内 拓海			
2	—	構造を治しても残る術後疼痛 ―難治性疼痛に対する脊髄刺激療法への期待― 見えない痛み”への挑戦: Trans-Sacral Canal Plasty (Epidural Adhesiolysis)による硬膜外腔治療の可視化と戦略的アプローチ	1日 8:00～9:00	6	船尾 陽生	N, SS	7, 8	020
					横須賀 公章			
3	脊椎外科医が押さえておくべき最新イメージングテクノロジー	進化する脊椎エコー ～診断、ブロックにとどまらない使用法～ 0-1 サインで迷わない!! -超音波で描出する新しい頸神経のランドマーク-	1日 8:00～9:00	7	高田 知史	N, SS	7, 8	050
					石元 優々			
4	—	骨粗鬆症性椎体骨折に対する手術治療 脊椎外科医が考える Osteoporotic Vertebral Fracture 治療の留意点と保存療法の限界	1日 8:00～9:00	8	日方 智宏	N, SS	4, 7	051
					圓尾 圭史			

ハンズオンセミナー

No.	セッションテーマ	日時	会場	講師
1	OLIF51™ 講習会	30日 10:00～12:00	ハンズオン	飯田 尚裕 竹本 充
2	QT アクセスカテーテル	31日 15:00～16:30	ハンズオン	横須賀 公章 船尾 陽生

A. <認定単位種別（任意 1 分野まで）>

スポーツ単位 (S)
リウマチ単位 (R)、
脊椎脊髄病単位 (SS)
運動器リハビリテーション単位 (Re)

B. <専門医必須 14 分野（必須 2 分野まで）>

- [1] 整形外科基礎科学
 - [2] 外傷性疾患（スポーツ障害を含む）
 - [3] 小児整形外科疾患（先天異常、骨系統疾患を含む、ただし外傷を除く）
 - [4] 代謝性骨疾患（骨粗鬆症を含む）
 - [5] 骨・軟部腫瘍
 - [6] リウマチ性疾患、感染症
 - [7] 脊椎・脊髄疾患
 - [8] 神経・筋疾患（末梢神経麻痺を含む）
 - [9] 肩甲帯・肩・肘関節疾患
 - [10] 手関節・手疾患（外傷を含む）
 - [11] 骨盤・股関節疾患
 - [12] 膝・足関節・足疾患
 - [13] リハビリテーション（理学療法、義肢装具を含む）
 - [14-1] 医療安全
 - [14-2] 感染対策
 - [14-3] 医療倫理
 - [14-4] 保険医療講習会、臨床研究 / 臨床試験講習会、医療事故検討会、医療法制講習会、医療経済（保険医療を含む）に関する講習会、地域医療 / 医療福祉制度に関する講習会
 - [14-5] 医学全般にわたる講演会などで、14-1～14-4 に当てはまらないもの
- (14-1～4 は機構認定専門医共通講習、14-1、2、3 は機構認定専門医必修講習)